

# 学校だより

学校だより 12月号  
令和4年11月30日  
発行者 外日角小学校  
TEL 283-0040



## 2学期も残り一ヶ月

### ～ 努力を見取って「認める言葉」のプレゼント ～

校長 稲垣 一郎



朝夕の寒さが厳しくなり、本格的な「冬」の到来を感じさせる季節となりました。



令和4年も残り一ヶ月となりました。本校では、4月から子ども達の「自己指導能力の育成」に向けて、「信じる」「任せる」「認める」ことをキーワードとして、バランスの取れた生きる力のある子の育成をめざして、学校と家庭が力を合わせ、地域のみなさまのご協力をいただきながら頑張ってきました。様々な場面で、素晴らしい子どもたちの姿を見ることができ喜んでいきます。



委員会活動では、高学年児童を中心に、自分たちの力で新たな取組にチャレンジする能動的な姿を学校の様々な場面で見ることができました。また、後期からスタートしたなかよし班掃除でも、1年生から6年生までが力を合わせている姿や秋のなかよし遠足での支え合いながら楽しく活動する姿、マラソン記録会での最後まであきらめない姿など、笑顔で生き生きと活動する姿は、学校全体にたくさんの元気や勇気を与えてくれました。



さて、12月は2学期のまとめの時期です。そして、12月21日、22日には通知表渡しがあります。通知表の「学習のようす」の欄には、学力【①基礎基本の力②活用力③学習意欲】の視点から見たお子さんの状況を記載してあります。「よかった、悪かった」とだけ見るのではなく、どの教科のどんな学力で子どもの力が発揮されたのか、どんな成果が上がったのかなど、**子どもの努力の様子**をご確認ください。また、「生活のようす」では、あいさつ・忘れ物などの基本的な生活習慣、人や自然とのかかわり方、約束やきまりを守っているか、自分の役割への取組などの面から評価し、記載しています。**生活の状況は、学習面での意欲や成果につながる大切な要素です。**

2学期、子どもたち一人一人には、頑張ったことやできるようになったことがたくさんあります。通知表をきっかけとして、子どもの姿をよく見つけ、どんなに小さな努力も、ほめて認めてあげることで、子どもの「自信」につなげていきたいものです。12月は、子どもたち自身の「自信」につながる「ほめ言葉」をプレゼントしてあげてください。